

第150回群馬県医師会定時代議員会 議事録要旨

日時 令和3年6月24日(木)16時00分～17時15分
場所 群馬県医師会2階 大ホール

1. 開 会

(小島議長)・・・議席表のとおり

代議員総数73名に対し、出席者数70名、欠席者3名、欠員0名。
定款第25条第1項に定める定足数を超えたので会議成立。

(小島議長)

議事録署名人として

川島理代議員(議席33番)、角田守代議員(議席50番)を指名。

1. 会長挨拶

・・・須藤会長

1. 会務報告

庶務の会員に関する件・・・西松副会長

事業について・・・川島副会長

<議長交代>

(藤塚副議長)

1. 議 事

第1号議案 令和2年度群馬県医師会会計決算の件

・・・猿木理事から説明

監査報告・・・大澤監事

(質問なし)

(挙手多数)

(可 決)

第2号議案 令和4年度群馬県医師会入会金、会費及び負担金等の賦課徴収
及び減免に関する件

・・・猿木理事から説明

(質問なし)

(挙手多数)

(可 決)

1. 協 議

(協議なし)

(報告・説明)

議席番号44番 本多真代議員より、新型コロナワクチン供給不足の現状についての要望があった。

今泉理事：総量が減るのではなく、接種前倒しによる供給不足なのではないか。予約の段階で枠を減らす等の対応が必要になる可能性がある。ご協力いただきたい。

須藤会長：接種が急速に実施されたための不足だと考える。県全体でワクチン量を透明・正確に把握して接種を進めて行きたい。科学者の団体として医師の良識のもと、あと数カ月、粛々と接種を実施したい。

議席番号2番 岡本克実代議員より、新型コロナワクチン過不足について、市町村単位で根拠のある数字を情報開示して欲しいとの要望があった。

今泉理事：どれだけワクチンが供給されていて、実際にどれだけ接種されているのかを把握することが必要。VRSの登録を迅速・正確に行っていただきたい。

須藤会長：地域間での競争になるおそれもある。情報共有が重要。冷静に判断すべき。

1. 閉 会